



2012
7.22(日)

14:00 開演
鈴木鎮一記念館

入場無料

S hizuka N akamura Violin Concert

Program

モーツァルト：ピアノとヴァイオリンのためのソナタ ト長調 KV301

シューベルト：アルペジオーネ・ソナタ イ短調 D821

ブラームス：ピアノとヴァイオリンのためのソナタ 第3番 二短調 作品108

プロフィール

中村静香 ヴァイオリン&ヴィオラ

桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部卒業。全額スカラシップを受けアスペン音楽祭に参加。文化庁芸術家派遣在外研修員として、ジュリアード音楽院に留学。

第52回日本音楽コンクール第一位。及び増沢賞、レウカディア賞、黒柳賞受賞。

第29回海外派遣コンクール特別表彰。

第3回日本国際音楽コンクール入賞。

故・奥村偵三郎、故・鷺見三郎、海野義雄、小林健次、川崎雅夫、故・ドロシー・ディレイの各氏に師事。

1994年より1999年まで、旧奏楽堂に於いてベートーヴェン・ヴァイオリン・ソナタ全曲連続演奏会全10回を開催、併せて邦人作曲家の作品も積極的に紹介する。

これまでに、NHK交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京都交響楽団等、各オーケストラと共演し、各地の音楽祭にも出演している。

ヴィオリストとしては、2003年に大垣音楽祭でソロ・デビューを果し、最近ではヴィオリストとしても活躍の場を広げている。

また、2年に1度開く自主企画のリサイタルでは、ヴァイオリン曲とヴィオラ曲を織り交ぜるなど、意欲的なプログラムを展開している。

CDは、「フランク、サン＝サーンス：ピアノ五重奏曲 / 桐五重奏団」(MM-1102)、「シューベルティアード～寺嶋陸也とともに～」(ART-3125)、「シューベルティアード～ふたたび(ピアノ：深澤亮子)」(ART-3131)がリリースされている。

現在、桐五重奏団、水戸室内管弦楽団、サイトウ・キネン・オーケストラのメンバー。ソロ、室内楽で活躍している他、東京音楽大学准教授、フェリス女学院大学非常勤講師として後進の指導にもあたっている。

山崎早登美 ピアノ

東京芸術大学附属音楽高等学校、東京芸術大学を経て、同大学大学院修了。

第41回全日本学生音楽コンクール東京大会中学校の部第2位。第9回宝塚ベガ音楽コンクールピアノ部門第3位。第15回大曲新人音楽祭グランプリ受賞。第67回日本音楽コンクール(毎日新聞・NHK共催)ピアノ部門入選。大学在学中、東京芸術大学管弦楽研究部(芸大フィル)と競演。

その他、これまでに東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、警視庁音楽隊等と協演。

1997年東京文化会館新人推薦オーディションに合格し、新人演奏会に出演。1999年、芸大定期室内楽演奏会に出演。(津田ホール)

また、ソロ活動の他にも、浜松国際管楽器アカデミーをはじめ各種音楽祭や講習会の公式伴奏、国内外のアーティストとの共演や放送への録音、新曲の初演等、幅広く活動している。

これまで、ピアノを白石朋子、水田香、植田克己、クラウド・シルデの各氏に、室内楽を植田克己、岡山潔、田中千香土の各氏に師事。

現在、東京音楽大学弦楽科非常勤講師(伴奏・室内楽)。